



大分県長期総合計画

「安心・活力・発展プラン2015」を改訂しました!



令和2年度 一般会計予算

～大分県版地方創生の加速前進～



地方創生の加速前進

～ふくおかの若者・女性をおおいたへ～



「安心・活力・発展」プラン2015を改訂しました！

県は、平成27年に大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」を策定し、これを基に予算編成や事業立案など、県政運営を行ってきました。

しかし、急速な少子高齢化と人口減少の進行など、従来の常識をはるかに超えた速度で変化している社会経済情勢を踏まえるとともに、新時代「令和」を見通しながら、長期的な視点に立って、将来の大分県の布石となるよう、改訂を行いました。

この改訂にあたっては、各分野の第一線で活躍されている59名の委員からなる中間見直し委員会において、延べ18回にわたって議論を重ねるとともに、パブリックコメント等により皆さんからの多様な意見を幅広く取り入れ、県民の求める幸せの実現のため、最良のものに仕上げました。

改訂した「安心・活力・発展プラン2015」について主なポイントをお伝えします。

大分県長期総合計画
「安心・活力・発展プラン2015」
とは？

本県は、「県民が夢と希望を持ち、心豊かに暮らせる大分県」を目指しており、このプランは、長期的かつ総合的な県の指針を定めたものです。また、計画の達成状況が分かるよう施策ごとに具体的な数値目標を示しています。

計画の期間は平成27年度から令和6年度までの10年間となっています。

県民とともに築く「安心」「活力」「発展」の大分県

基本
目標

- ◆ 健やかで心豊かに暮らせる安心の大分県
- ◆ いきいきと働き地域が輝く活力あふれる大分県
- ◆ 人を育み基盤を整え発展する大分県

基本
姿勢

- ◆ 県民が主役
- ◆ 県民の多様な価値観の尊重
- ◆ 県民の発想と活動の支援

プラン改訂の主なポイント

時代の要請を踏まえ、各分野における新たな政策・施策を展開

◇大分県版地方創生の加速前進

少子高齢化・人口減少に正面から向き合い、減少カーブを緩やかにし、歯止めをかけ、地域の持続的な発展を目指す

◇先端技術への挑戦

第4次産業革命がもたらす先端技術の波に乗り、地域が抱える様々な課題の解決や新たな産業の創出を図る

◇強靱な県土づくり

近年、頻発化する大規模な自然災害を踏まえた抜本的な治山・治水対策を実施するとともに、地震・津波対策を推進

目標指標の見直し

89指標 → 99指標

変更追加: 33指標

- 男性の育児休業取得率
- 多世代交流・支え合い活動の実施主体数
- 事業承継相談対応件数 など

上方修正: 37指標

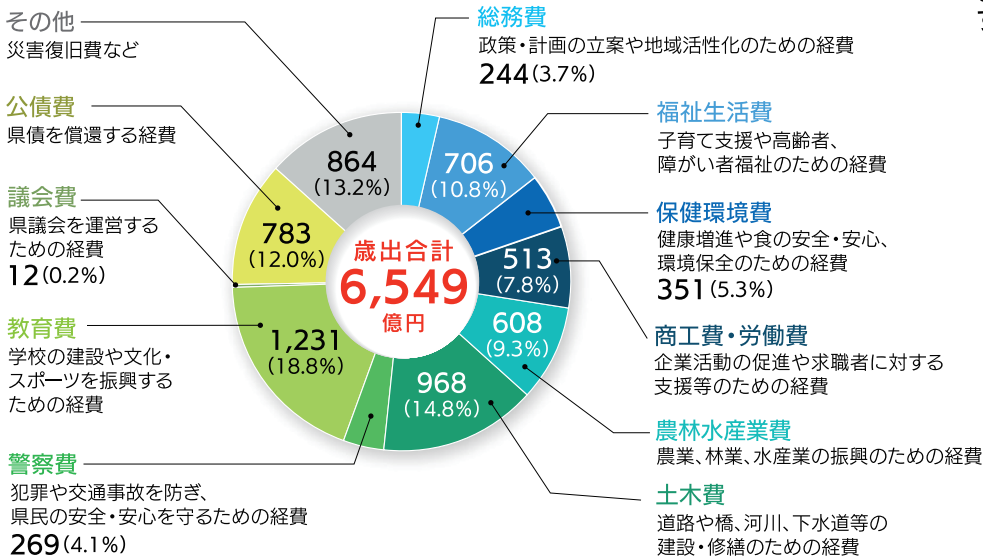
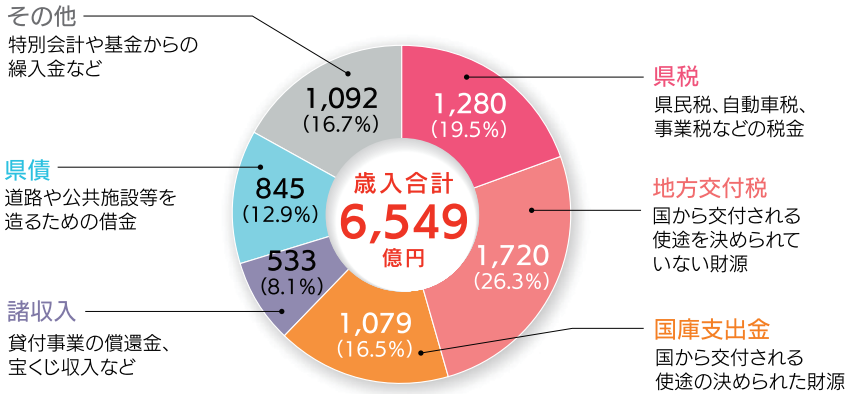
- 移住促進策による移住者数 (1,500人 → 2,700人)
- 農林水産業による創出額 (2,500億円 → 2,650億円) など

大分県版地方創生の加速前進

今年度の予算は、新たにスタートする長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015(2020改訂版)」などを念頭に置き、大分県版地方創生の加速前進や先端技術への挑戦、災害に強い強靱な県土づくりに対応するため、7年連続でプラスとなる積極予算となっています。

予算編成の基本方針

- ①急速な少子高齢化、人口減少の歯止めに向けた大分県版地方創生の加速前進
- ②地域課題の解決や、新たな産業の創出に向けた先端技術への挑戦
- ③豪雨災害や南海トラフ巨大地震などの大規模災害から県民の命と暮らしを守る強靱な県土づくり

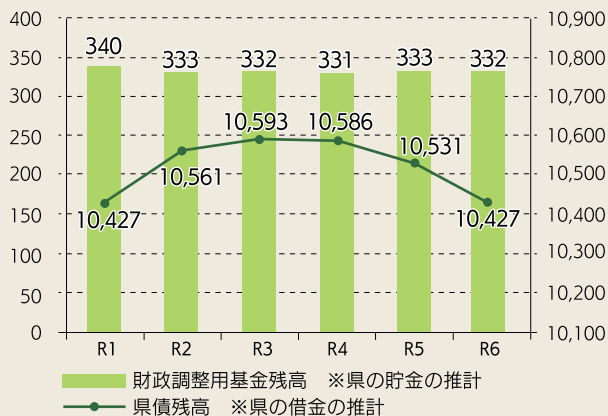


行財政改革の推進

県の貯金にあたる財政調整用基金残高は、行財政改革推進計画で目標とする330億円を上回っています。

県の借金にあたる県債残高は、一時的に増加しますが、これは次の世代に向けた私たちの責任として、強靱な県土づくりなどに取り組むため、国から交付税措置がある有利な起債を発行したことなどによるものです。今後も引き続き、財政の健全性を確保するため、県債残高の適正な管理に努めてまいります。

貯金と借金の残高の見通し(単位：億円)



今年度の主な事業をピックアップして紹介します。!

安心

— 健やかで心豊かに暮らせる安心の大分県 —

プランの主な
見直し項目

◇子育て満足度日本一の実現

- 家庭、地域、企業等における子育ての充実
- 結婚・妊娠・出産への支援の充実
- 児童虐待に対する取り組みの強化

◇強靱な県土づくり

- 近年の豪雨実績を反映させた治水対策

◇多様な主体による地域社会の再構築

- 子どもから高齢者まで支え合う地域づくり
- ネットワーク・コミュニティの構築

◇移住・定住の促進

- 福岡市中心部に設置する拠点施設「dot.(ドット)」を活用した若年者のUIターン推進

主な事業

おおいた出会い応援事業

3,946万円

若者の結婚の希望を後押しするため、「出会いサポートセンター」の登録会員が専用ページからスマートフォン等で「お相手検索」できる機能等を追加するとともに、会員確保のための広報を強化します。

不妊治療費助成事業

3億3,051万円

保険適用外の特定不妊治療を行う夫婦に対する助成回数を1出産あたり6回までに拡充するとともに、初めて不妊検査を受診する夫婦に対して検査費の自己負担分を新たに助成します。

防災・減災、国土強靱化関連公共事業

460億3,377万円

災害からの復旧・復興や激甚化する自然災害に対応するため、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」等を積極的に活用し、河川の浸水対策やため池の防災対策等を行います。

地域共生社会構築推進事業

4,132万円

誰もがともに支え合い、安心して暮らせる地域共生社会の実現を図るため、高齢者や子育て家庭等の多世代交流を促進する取組等を市町村と連携して支援します。

県外若年者UIターン推進事業

5,193万円

福岡市中心部に設置する拠点施設「dot.(ドット)」を活用し、参加者のUIターンに対する意識や関心レベルに応じて県内企業の情報発信を行うイベント等を実施します。



活力

— いきいきと働き地域が輝く活力あふれる大分県 —

プランの主な
見直し項目

◇農林水産業の振興

- 農林水産業における構造改革の更なる加速

◇観光産業の振興

- デジタルマーケティングを活用した誘客

◇商工業の振興

- チャレンジする中小企業と創業の支援
- 先端技術への挑戦

◇女性の活躍推進

- 企業等と連携した意識改革・環境整備の推進

～大分県版第4次産業革命「OITA4.0」の推進～

主な事業

肥育・繁殖牛生産性向上対策事業

4,028万円

枝肉重量の向上や分娩間隔の短縮などに重点を置いた肥育・繁殖技術の指導体制を強化するなど、全国トップレベルの肉用牛産地づくりを推進します。



大規模園芸産地形成促進事業

5,560万円

水稲からの転換による経営リスクを軽減するため、次期作付費用の助成など、園芸団地づくり計画に基づく取組等に対して重点的に支援します。

養殖マグロ成長産業化推進事業

3,957万円

大分方式の深層型養殖生け簀の活用やカキの浄化能力を用いた赤潮被害軽減対策の検証など赤潮被害に強いクロマグロの養殖手法について実証します。

林業事業体強化推進事業

1億6,630万円

主伐・再造林を一体的に担う中核的な林業経営体を育成するため、先端技術を活用した業務の省力化や人材育成などを支援します。



「安心・活力・発展プラン2015」の主な見直し項目と

アバター戦略推進事業

8,282万円

体験型観光や人手不足対策等の分野における「アバター」の有効性の実証を行うとともに、新産業の創出に向け、アバター産業創出塾を開催します。

ISTSプロジェクト推進事業

1,230万円

令和3年度に本県で開催される「宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)」と連携した普及啓発や宇宙ビジネスセミナー等を実施し、県内企業の宇宙関連産業への挑戦機運を醸成します。

先端技術挑戦プロジェクト推進事業

9,529万円

AI・5G等の先端技術、オープンデータを活用した製品開発への助成や実証実験等を行うとともに、県内企業に活用を促すための普及啓発等に取り組みます。

女性が輝くおおいづくり推進事業

1,872万円

女性が活躍でき、男女が共に働きやすい社会の実現を図るため、経済団体と連携し、働く女性等のニーズに対応した支援のほか、企業・女性・家庭の意識改革を促すセミナー等を実施します。

観光マーケティング推進事業

2,782万円

観光産業の競争力強化などを図るため、観光関連事業で行うSNS等での情報発信から得られる観光客の消費動向等のデータを収集・分析するデジタルマーケティングの手法を活用し、最適な情報発信や旅行商品の開発等につなげます。



発展

一人を育み基盤を整え発展する大分県

プランの主な見直し項目

◇「教育県大分」の創造

- 時代の変化を見据えた教育の展開
- 進学力・就職力の向上
- グローバル社会を生きるために必要な「総合力」育成
- 青少年の健全育成

◇芸術文化による創造県おおいの推進

- 芸術文化の振興と観光・地域振興の一体的推進

◇スポーツの振興

- スポーツコミッション設置による合宿等誘致活動

◇交通ネットワークの充実

- 九州の東の玄関口としての拠点化

主な事業

OITAの未来を担う子ども育成事業

974万円

自らの考え方や活動内容を記録する「キャリア・パスポート」をすべての小・中学生に配布するとともに、地域の産業・人的資源を活用した講演会等を実施し、小・中学校でのキャリア教育の充実を図ります。



東九州海上物流拠点推進事業

1,868万円

大分港大在コンテナターミナルの外航貨物取扱量拡大に向け、外貿定期コンテナ新規航路に対する助成等を行います。

未来を拓く学校づくり事業

2,157万円

先端技術企業のラボを県立情報科学高校内に設置し、企業が実施する実証実験等に参加するほか、実践的なプログラミング学習や課題解決型学習を連携して行い、社会の変革を起こす人材や地域社会に求められるICT人材を育成します。



芸術文化による地域おこし事業

1億1,728万円

住民参加によるアート作品の制作やイベント開催など、県内各地の特徴的な芸術文化活動に対する支援等を行います。



スポーツによる大分魅力創生事業

8,587万円

スポーツを通じた大分の魅力づくりによる地域の活性化を図るため、大学・社会人チーム等の合宿を誘致するとともに、若者に人気のアーバンスポーツの普及・振興による大分スポーツ公園の賑わいづくりを行います。

県では、令和7年の人口の社会増減均衡という目標に向けて、移住相談会の開催や魅力的な仕事づくり、空き家バンクを活用した住居確保など、きめ細やかな移住・定住支援を行っています。

しかし、依然として20代を中心に県外への転出超過が続いており、地域別では福岡県が最多、そのうちの約8割が女性となっています。

そこで、県では、福岡県の若者・女性をターゲットに、移住・定住の促進に力をいれています。

福岡市中心部にオープン

dot.
[ドット]

今年度、福岡市中心部に「dot.」をオープンします。「dot.」は大分の企業と福岡の求職者が気軽に交流できるUIJターン支援拠点施設です。県内企業の情報を発信するとともに、就職・移住相談も受け付けています。結婚や起業など具体的なテーマを設けた女性向け移住促進セミナーなども開催する予定です。開催時期など詳細は、今後「大分県移住・交流ポータルサイト」でお知らせします。



『dot.』で、できること

EVENT

様々なセミナー、イベント、勉強会で
スキルアップ



RECRUIT

気軽に立ち寄れる
就活情報、相談の場!



CO WORKING

登録すれば、
無料でスペース利用OK!!

DRINK

一息つける
カフェスペース



FREE Wi-Fi

もちろん
Wi-Fi、充電設備完備



所在地
福岡市中央区大名
1-15-35
大名ビル247ビル2階
電話
050-3591-0041
メール
info@dot247.jp

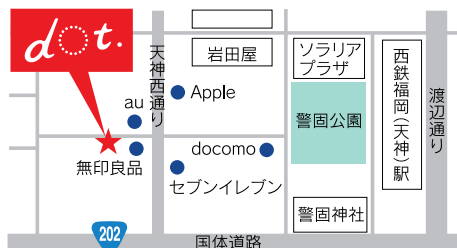
公式サイトはこちら



dot247

<https://dot247.jp>

dot.という名前には、「小さな点(ドット)のような、ここでのひとつひとつの出会いや経験が、やがてつながり人生の大きな転機になるように」という思いを込めています。



福岡から大分へ移住してきた

たたら あさこ
多々良 麻子さん
に話をうかがいました



福岡県出身。大分の大学へ進学、福岡で就職後、大分県臼杵市へ移住。臼杵市の男性と結婚し、現在子育て中。

移住前は、海辺にあるカフェレストランで働いていました。仕事はとても楽しく、やりがいを感じていましたが、通勤に片道1時間程かかり、休みは週に1日だけとほぼ仕事だけの日々でした。「この暮らしを続けていってよいのか」と疑問を持つようになっていた時、臼杵の方に「一緒に仕事をしませんか」と声をかけていただいたのが移住するきっかけです。

実際に住んでみると人との距離感がちょうどよく、暮らしやすいと感じています。また、モノを大切にしたり、食材を捨てることなく大切に食べるなど地域の方々の丁寧な暮らしぶりにも影響を受けています。

今は子育て中心の暮らしですが、地域の皆さんが子どもを可愛がってくれ、抱っこしたり遊んでくれたりするんです。「人との触れあい」がある臼杵市で子育てができて良かったなと思っています。半径1キロ以内で生活する毎日ですが、特にストレスもなく、休日は家族で温泉に行くなど充実しています。

結婚して、暮らしの中に土台ができたと感じています。今後は、自分に何ができるか考えて新しいことをはじめられれば良いなと思っています。

「dot.」を管理運営する株式会社HAB&Co.

もり ゆうた
代表取締役 **森 祐太さん**
に話をうかがいました



大分県出身。福岡の大学へ進学、県外で就職後、地元大分県へ帰郷。

今、県外に進学した若者のうち大分に戻って就職する人が少ないという現実があります。それには、県内企業の情報が求職者に行き渡っていないとか、採用面接を受ける前に気軽に相談できる人に出会えていないといった課題があります。

それらを解決していくために、県内企業と求職者が気軽に出会える場所となるのが「dot.」です。コンセプトは「ラフなコミュニティ形成の場」。情報を入手したり、発信したりする場所として皆さんに活用してほしいと思っています。

まず、県内企業の方は、会社の情報をインターネットで発信すると良いですね。従来の画一的な求人票の情報と、今の求職者が求めている情報とがマッチしていないと感じています。生きがいややりがいなど、ハートの部分を会社の先輩が語る場もあると良いと思います。就職後のミスマッチを防ぐためにも、採用面接のようにかしこまった場だけではなく、その前にコミュニケーションをとり、お互いを知るステップがあると良い。そうした出会いを誘発する場所として「dot.」を利用していただきたいです。

また、県外に出た、あるいは出ようとしている若い人たちには、人生のターニングポイントを迎えた時、相談できる場所「dot.」があることを知っておいてほしいです。気軽に相談できる先輩がここにはいますからね。

大分の魅力はもちろん「大分に戻る選択肢もあるよ」ということを発信し続け、若者にも目を向けてもらう。「dot.」を、そんな場にしていきたいです。

女性移住者の暮らしを紹介する冊子
「OITA TURN VOICE」も
発行しています



県外から大分県内に移住した10人の女性の暮らしや仕事を、写真やイラストマップを交えて紹介しています。内容は「大分県移住・交流ポータルサイト」でご覧いただけます。冊子をお配りすることも可能ですので、下記までお問い合わせください。



女性移住者の暮らしを紹介する動画
「彼女が大分に来た理由」を
配信しています



問 おおいた創生推進課 ☎097-506-2038

風紋

大分空港が宇宙港に！

大分県知事 広瀬 勝貞

4月末現在、新型コロナウイルス感染症の勢いはなかなか衰えません。本誌がお手元に届く頃には、もう少し落ち着いているとよいのですが、やはり、しばらくは手洗いを念入りにし、咳エチケットを心がけ、例の3つの「密」、密閉空間、人の密集する場、密接した位置での会話が重なる場所、場合を避けてください。それから、県内での感染経路は、東京都、大阪府等の感染者の多い区域から持って帰ったり、そこからやって来て置いて行ったりというケースがまだまだ無視できません。恐縮ですが、これらの区域との不要不急の往来は引き続き避けてください。

それにしても、ビッグデータだ、AIだと言われる先端技術の時代、今や世界的パンデミックとなって、ウイルスや症状に関する情報には事欠かないはずですから、これをAIで読み解いて予防法や治療法ができないものかと、思いますよね。

その先端技術分野のことでありますが、大分空港がアジア初の「宇宙港」に選ばれました。空港が空と陸を結ぶ港なら、宇宙港は宇宙と地球を結ぶ港です。人工衛星を積んだロケットを宇宙に向けて垂直に打ち上げる発射基地は既に日本にもいくつかありますが、宇宙港はそれと違って水平型の人工衛星打上げシステムです。人工衛星を積んだロケットをジャンボジェット機の翼の下に着けてはるかな太平洋の空高く飛んで行って、そこでロケットを切り離します。ロケットは初め水平で飛んでいます、やがて宇宙に向かい、そこで人工衛星を周回軌道に乗せて、そしてジャンボジェット機はそのまま大分空港に戻ってくるわけです。これだとロケット打上げの巨大な発射台を組む必要もないし、地上高くまで飛行機で行くわけですから、ロケットも第一段は不要でその分だけ安くできます。小型のものに限られますが、人工衛星の打上げが簡単かつ低コストでできるわけです。

宇宙には無限の可能性があるとされます。GPSの恩恵は多くの人々が感じていると思いますが、これからも宇宙からの情報が生活の様々な分野に活用されます。農業や商工業等産業活動の高度化や効率化にも役割大です。防災・減災等にも有効です。そういう宇宙の様々な可能性を実現するのが人工衛星ですから、これからこの人工衛星の需要は急速に伸びていくと言われています。

この水平打上げの構想を進めているのは、世界的に著名な起業家であるリチャード・ブランソン氏が所有するヴァージン・グループのヴァージン・オービットという会社です。日本ではスペースポート・ジャパンやANAホールディングスが協力関係を結んでいます。

大分県はこういう企業、団体と協力して、これから夢多い宇宙開発の一翼を担っていきます。そんな中で宇宙関連産業がやって来たり、県内企業が自ら宇宙に挑戦して、関連産業が芽生えてくれば何よりです。大分県の観光産業の振興効果も期待されます。

そして、宇宙港のある県、宇宙が一番近い県として、大分県の若い人に宇宙や先端技術に夢を持ってもらえれば、こんな嬉しいことはありません。

大分県庁 ようこそ知事室へ

検索

<http://www.pref.oita.jp/site/chiji/>



県警から皆さんに知ってほしい
情報をお届けします♪

標識BOX(道路標識意見箱)・ 信号機BOX(信号機意見箱)に ご意見をください

道路標識や信号機が

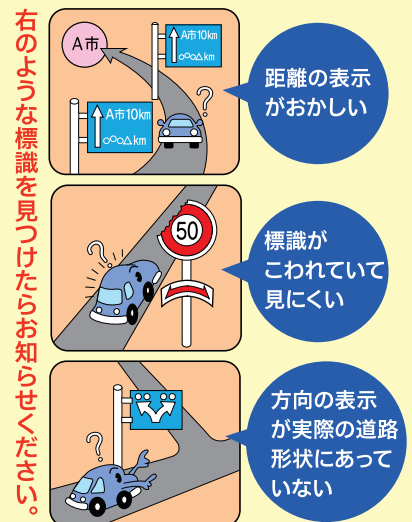
- 見づらい、見えにくい
- 損壊している
- 意味がわからない

などのご意見やご要望がある際は、封書、はがき、メールでお知らせください。

※ご要望の際は、場所が分かるよう目標物を示すなど詳しくお知らせください。

大分県警察本部交通規制課と各警察署では、道路の安全とスムーズな交通流を目指して交通安全施設(道路標識、信号機など)を設置し、その管理・整備に努めています。

標識BOX・信号機BOXは、そんな道路標識などに関する皆さんの意見箱です。



〈お問い合わせ先〉
〒870-8502 大分市大手町3丁目1番1号
大分県警察本部交通部交通規制課
標識BOX・信号機BOX係
☎ 097-536-2131
スマホの方は[こちらから](#) →
メールは[こちらから](#)
✉ s64400@pref.oita.jp



子どもから大人まで楽しめる 美術館に

県立美術館特別顧問

いのうえ よういち

井上 洋一さん



大分県立美術館(OPAM)は、2020年4月、開館5周年を迎え、それを記念した様々なジャンルの展覧会やイベントを開催します。

今回は、昨年6月、OPAMの特別顧問に就任した井上洋一さんに展覧会や運営に対する思いを伺いました。

Q 今年度の展覧会の内容を教えてください。

A はい。まずは、今、開催しているのが、県立美術館OPAMを設計した世界的に著名な建築家・坂茂さんの展覧会「坂茂建築展」です。坂さんが手がけた美術館やコンサートホールなどの数々の建築物から被災地支援の活動まで、その取組の全貌を紹介しています。

そして、この後の展覧会は、西洋絵画からマンガやアニメなど幅広いジャンルにわたって、子どもから大人まで楽しんでいただけるものを予定しています。

特に、NHK・Eテレの人気番組「びじゅチューン」とコラボレーションする「びじゅチューン! ×OPAM なりきり美術館」は、絵に登場する人物や絵を描いた人になりきって、美術の中で遊べる大変楽しい展覧会です。大分が誇るあの国指定重要文化財、熊野磨崖仏も登場しますよ。ぜひ、ご覧ください。

Q どのような施設にしていきたいですか。

A 絵や彫刻をかしこまって鑑賞する美術館ではなく、県民の方に「楽しんでもらえる美術館」を目指しています。

OPAMのコンセプトは「出会いと五感のミュージアム」です。このコンセプトを大切にしながら、県民の方が自然と足を運びたくなるような、普段使いのリビングと感じてもらえるような施設にしていきたいですね。

また、美術を食や音楽、そして科学とつなげるイベントも増やし、より魅力ある芸術空間をつくり、芸術って楽しいものだと思ってもらえるような取組をしていきたいと思っています。



- 4.24(金)- 6.21(日) ●坂茂建築展
- 6. 5(金)- 8.10(月・祝) ●相田みつを全貌展
- 7.22(水)- 9.6(日) ●珠玉の東京富士美術館コレクション
- 10.30(金)- 11.29(日) ●生誕110年 宇治山哲平にみる「やまごころ」
- 11.21(土)- 2021.1.17(日) ●MANGA都市TOKYO
- 2021.2.19(金)- 5.9(日) ●びじゅチューン! ×OPAM なりきり美術館

ここにお示したようにOPAMでは、来館者の皆さんに少しでも楽しんでいただけるような様々なイベントを企画しています。また、OPAMの教育普及事業にもご注目ください(下枠)。

地域美術館体験講座

県内各地域にOPAM所蔵の作品を展示し、実物ならではの美しさを感じ取ってもらえる機会を提供する講座です。

びじゅつかんの旅・旅じたく

「びじゅつかんの旅」は、学校がOPAMを訪れ、OPAMのスタッフと一緒に美術館内をめぐるギャラリートourです。自分の目で作品を見て美術の楽しさを五感で感じてもらっています。「旅じたく」はその準備。学校を訪ね、身体と感覚を活性化させるワークショップです。

ワークショップ

「びじゅつって、すげえ!」を合言葉に、自分の目でモノを見て楽しむためのワークショップです。



多くの方々のご参加をお待ちしています。

最後に、OPAMは県民皆さんの美術館です。新型コロナウイルス感染症の影響で大変な時期ですが、皆でこの苦境を乗り越えていきましょう。OPAMが皆さんの「心のオアシス」になるよう職員一同頑張っていきたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

※開館状況や展覧会など催しについては、ホームページなどでご確認のうえご来館ください。

大分県立美術館

検索

ホームページはこちらから➡

☎ 097-533-4500



県政ふれあいトーク

知事は、下記の地域で県民の皆さんと意見交換を行いました。

☎ 広報広聴課 ☎ 097-506-2096

県政ふれあいトーク 知事通信

検索



3/12(木) 竹田市 > 竹田楽火鉢研究会、竹田商工会議所青年部、竹田市森林組合の皆さん

こども救急電話相談のお知らせ

お子さんの急な発熱やけがなどで心配なときや、病院へ行った方がよいのか判断に迷ったときはお電話をください。看護師が相談に応じます。



電話番号 / #8000 又は

☎097-503-8822

受付時間 / 月～土 19:00～翌朝 8:00

日・祝 9:00～17:00と 19:00～翌朝 8:00

☎ 医療政策課 ☎097-506-2659

QRコードからCOCOAR2アプリをスマートフォンにダウンロード! COCOAR2アプリを起動したら「こころちゃん」をスキャンしてね



大分県人権啓発イメージキャラクター こころちゃん



「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」

子ども(18歳未満の児童)は様々な権利を持ちます。「全ての子どもの命が守られる、生きる権利」「いきいきと学んだり遊んだりできる、教育を受け育つ権利」「虐待・暴力や有害な労働から、守られる権利」「自由に意見を表したり、団体を作ったりできる、参加する権利」等です。

すべての子どもたちが一人の人間として認められ、その成長過程に必要な保護や配慮、支援が受けられるよう「子どもの権利条約」に定められています。この条約は1989年に国連で採択、日本では1994年に批准され、以来、子どもの権利擁護にむけ、国内外で様々な取組が行われてきました。

しかし、まだ世界では年間530万人の子どもが、病気や貧困による栄養不足などにより5歳までに命を落としています(ユニセフ報告2019)。日本でも学校などでのいじめ問題や、痛ましい虐待のニュースが数多く報じられるなど、権利が十分に守られているとはいえない状況にあります。

子どもの人権が尊重される「平和で安全な社会」を創るために、子どもにとって何が最もよいことを考えることが大切です。そして、今直面している問題や課題を子どもたちの未来に先送りしないことが、私たち大人の責務ではないでしょうか。

募集

里親募集説明会のお知らせ

里親とは、親の病気など様々な事情により、生まれた家庭で生活できない子どもたちを家族の一員として迎え入れ、健やかに育ててくださる方のことです。県では、6月に「里親募集説明会」を県内各地で開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。

開催日など詳細は県ホームページをご覧ください。※開催状況に変更(中止を含みます)がありましたら、随時ホームページでお知らせします。



☎ 中央児童相談所 ☎097-544-2016

おおいたの芸術や文化にふれよう

企画展

「新収蔵史料展」

開催期間 / 5月16日(土)～7月12日(日)



絵鏡台見立三十木花撰 (歌川国芳 作・寄託史料)

今回は、昨年度新しく収蔵した史料を紹介します。中世から近現代までの多岐にわたり、大分の歴史や文化を知るうえでとても興味深いものばかりです。また、特集展示では、先哲叢書評伝刊行を記念して、世界の心臓学を拓いた日本人、田原淳(たはら すなお)の足跡を紹介しています。ぜひ、ご家族、お友達とご来館ください。

観覧料 / 無料 開館時間 / 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 / 第1・3・5月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

※開館状況などに変更がありましたら、随時、ホームページなどでお知らせします。ご確認のうえご来館ください。



☎ 県先哲史料館 (大分市王子西町14番1号) ☎097-546-9380

案内

おおいた中小企業支援 ポータルサイトのご案内

「おおいた中小企業支援ポータル」では、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者（フリーランスを含む）の方への支援施策を掲載しています。補助金や融資制度の案内、相談窓口の紹介を行っています。ぜひご利用ください。



問 商工観光労働企画課 ☎097-506-3215

県公式オンラインショップ

「おんせん県復興応援『復袋』」販売開始のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける県内食品事業者を支援するため、地元大分の県産品（例：おおいた和牛やしいたけ加工品など）を詰めた「復袋」を県公式オンラインショップで販売しています。「復袋」を購入して地元の食品事業者を応援しましょう。



購入は
こちらから



問 商業・サービス業振興課 ☎097-506-3285

高齢者の皆さまへ

～こころとからだの健康を保つために～

こころとからだの健康を保つためには ①運動②栄養のある食事③口の清潔④支え合いが大切です。

県では、自宅を取り組める運動として「めじろん元気アップ体操」をホームページで紹介しています。新型コロナウイルス感染症などの影響により、外出の機会が減り、身体を動かさないでいると心身の機能が低下し、日々の生活に支障がでる可能性があります。身体を動かしたり、ご家族やお友達に電話するなどして「こころとからだの健康」を保ちましょう。



問 高齢者福祉課 ☎097-506-2767

自動車税種別割(旧名称:自動車税)の 納期限は6月1日です

自動車税種別割の納期限は6月1日です。今年度からスマートフォン決済アプリ「PayPay(ペイペイ)」や「LINE Pay(ラインペイ)」で納付できるようになりました。ぜひご利用ください。

また、自動車税種別割に限らず、新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難となった方は猶予制度の適用が受けられる場合があります。詳しくは県税事務所にご相談ください。

なお、自動車税種別割の納税通知書が届かない場合は、県税事務所へお問い合わせください。

お問い合わせ先

別府県税事務所 ☎0977-67-8211

大分県税事務所 ☎097-506-5771

大分県税事務所自動車税管理室

☎097-552-1122

日田県税事務所 ☎0973-22-4175

中津県税事務所 ☎0979-22-2920



問 税務課 ☎097-506-2382

ひとり親家庭の方の相談・支援を行っています

母子家庭等就業・自立支援センターでは、ひとり親家庭のお母さんやお父さん、寡婦の方を対象に、就業相談や職業紹介を行っています。希望する雇用条件などを登録していただくと、専門の支援員が求人情報を提供します。就職に関するご相談など、お気軽にご利用ください。

問 母子家庭等就業・自立センター ☎097-552-3313

6月は土砂災害防止月間です

山鳴りや、がけ・斜面の新たな亀裂、わき水などの前兆に気づいたら、すぐに安全な場所に避難することが大切です。

「土砂災害警戒情報」の発表や「土砂災害危険度情報」をインターネットなどで配信しています。土砂災害の防止に向けて、ご利用ください。



また、県では、土砂災害防止法に基づき、がけ崩れや土石流など土砂災害のおそれのある区域を土砂災害警戒区域等に指定しています。土砂災害警戒区域等は、県ホームページや各市町村、各土木事務所で確認できますので、お気軽にお問い合わせください。



土砂災害から生命を守るため、日頃から避難路、避難場所などを家族で確認し、いざという時のために備えましょう。



問 砂防課 ☎097-506-4636



今年度は、県の「健康寿命日本一」を目指す取組として「まず野菜、もっと野菜」をテーマに、一日の「野菜摂取量350g」の目標実現に向けた、野菜を使った『簡単!おいしい!ヘルシー♪』なレシピを紹介していきます。

大葉とトマトのカリカリベーコン巻き

今回は「ぱぱっと野菜料理コンテスト」で優秀賞に選ばれたレシピをご紹介します。

巻いて焼くだけなので超簡単!食べるときにカボスをかけると、さらにおいしくいただけます。

●材料(1人前)

- ミニトマト……………小7個(70g)
- 大葉……………7枚
- スライスチーズ……………1/2を7枚
- ベーコン……………7枚(トマトを巻ける長さのもの)
- コショウ……………少々



レシピ提供:二宮 正(大分市)

●調理方法

- ①大葉とミニトマトとチーズをベーコンで巻き、爪楊枝でさす
 - ②フライパンにクッキングシートを敷き、フタをして強火で焼く
 - ③コショウを少々かけてできあがり
- *隠し味として、大葉のジェノベーゼソース(市販)を使うと味に深みが出ます

健康づくり支援課 ☎097-506-2666

5・6月号 クイズ&プレゼント

本紙を参考に○の中に当てはまる文字を入れ、ハガキがインターネットでご応募ください。正解者の中から抽選で5名様に県内の特産品詰め合わせ(2,000円相当)をプレゼントします。

- 問題
- A 令和2年度 一般会計予算は ○,○○○億円
 - B ふくおかの若者・女性を○○○へ

締切 当日消印有効

6月30日(火)

当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。3・4月号のクイズの答えは、A大野川、Bもうかる農業でした。たくさんのご応募をありがとうございました。

〒870-8501

大分県庁
広報広聴課
5・6月号
クイズ係行き

①クイズA・Bの答え
②郵便番号、住所
③氏名 ④年齢
⑤職業
⑥電話番号
⑦興味を持った内容・感想
⑧広報紙に関するご意見

新時代おおいた
応募はこちら



大分県庁
☎097-536-1111
(代表)



県政番組ガイド



スマートフォン
からもご覧
いただけます♪



インターネット

動画配信サイト

「おんせん県おおいた!ちゃんねる」
<http://www.onsenkenoita-ch.com/>
県政番組のバックナンバーや
県内の魅力満載動画を配信中

テレビ

TOS「ほっとはーとOITA」
土曜日/午前11:30~11:45
OAB「お!」
日曜日/午後5:55~5:59
OBS「オオイトコレクション」
月曜日/午後6:55~6:59

ラジオ

OBS「くらしのたより」
月~金曜日/午前9:10~9:13
土曜日/午前6:57~7:00、日曜日/午前6:55~6:58
OBS「夕暮れだより」
月~金曜日/午後5:21~5:24
エフエム大分「WHAT's NEW OITA」(ホワッツニューオーイタ)
月~金曜日/午前9:00~9:04
土曜日/午前9:25~9:29、日曜日/午前8:55~8:59

表紙の
写真

福岡から移住してきた多々良さんとそのご家族です(6ページにインタビューを掲載しています)。取材中にもご近所の方がお子さんを抱っこしたり、あやしたりしていました。旦那さんのお店の前での写真です。

~新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策にご協力を~

① 3つの密を避ける

- 換気の悪い 密閉空間
- 多数が集まる 密集場所
- 間近で会話・発声する 密接場所

② こまめな手洗い



③ 咳エチケットの励行



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)



ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う



肘の内側で
口・鼻を覆う

感染拡大防止のため、皆様のご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症電話相談窓口

大分県健康づくり支援課 ☎097-506-2775 厚生労働省 ☎0120-565653